■ワイヤレスリモコンによる異常コードの確認

●BRC7L、BRC4Lシリーズ

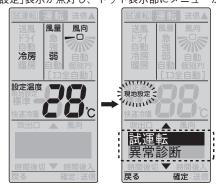
運転中に異常停止となれば、受光部の運転LEDは点滅します。

以下の要領で、異常コードの判断ができます。(異常停止時は原因となる異常コード、正常時は過去に発生した最新の異常コードの確認ができます。)

1. 異常診断メニューを表示する

●基本画面が表示された状態で、 戻る)ボタンを約4秒間押します。

「現地設定」表示が点灯し、ドット表示部にメニューが表示されます。



※運転モード・風量・風向・設定温度の表示は消えます。



- ▲ または ▼ ボタンを押して、異常診断 を選択します。
- 確定 ボタンを押します。 ドット表示部に、ユニット名と異常コードが表示されます。



2. 異常停止したユニットと異常コードを確認する

- 本または ▼ ボタンを押して、運転ランプが点滅しているユニットNo.を選択します。
- ●ユニットNo.を選択したときの受信音を確認します。



●受信音によってユニットの状態および異常コードの確認手順は異なります。下表をご参照の上、次ページの手順を実施してください。

受信音	ユニットの状態
3回音「ピッピッピッ」	異常あり:次ページの手順で異常コードの上位桁および下位桁を確認してください。
2回音「ピッピッ」	異常あり:次ページの手順で異常コードの下位桁を確認してください。
1回音「ピッ」	異常あり:次ページの手順で異常コードの上位桁を確認してください。
連続音「ピー」	異常あり:現在表示しているコードが、異常コードです。 ただし、「00」を表示して連続音が鳴った場合、このユニットは異常ありません。
音なし	このユニットは接続されていません。

ユニット

|3|

LユニットNo.

コート゛

※反転している部分が現在選択中の項目です。

| 異常コード下位桁

-異常コード上位桁

●3回音「ピッピッピッ」の場合

異常コードの上位桁・下位桁を特定してください。

- ①ユニットNo.を選択した状態で 確定 ボタンを押します。 異常コードの上位桁が反転した状態に変わります。
- ② ▲ または ▼ ボタンを押して上位桁のコードを特定します。 ボタンを押すたびに、ユニットの受信音が「ピッピッピッ(3回音)」と 鳴りますが、該当する上位桁のコードを選択したときは、 「ピッピッ(2回音)」に変わります。 受信音が「ピッピッ」と鳴るまで押し続けてください。
- ③ 確定 ボタンを押します。 異常コードの下位桁が反転した状態に変わります。
- ④ ▲ または ▼ ボタンを押して下位桁のコードを特定します。 ボタンを押すたびに、ユニットの受信音が「ピッピッ(2回音)」と 鳴りますが、該当する上位・下位桁のコードを選択したときは、「ピー(連続音)」に変わります。 受信音が「ピー」と鳴るまで押し続けてください。 受信音が「ピー」と鳴ると異常コードは確定です。

※操作例では、ユニット[3]の異常コードは[A5]となります。

●2回音「ピッピッ |の場合

異常コードの下位桁を特定してください。

- ①ユニットNo.を選択した状態で (確定)ボタンを押します。 異常コードの上位桁が反転した状態に変わります。
- ②もう一度 確定 ボタンを押します。 異常コードの下位桁が反転した状態に変わります。
- ③ ▲ または ▼ ボタンを押して下位桁のコードを特定します。ボタンを押すたびに、ユニットの受信音が「ピッピッ(2回音)」と鳴りますが、該当する上位・下位桁のコードを選択したときは、「ピー(連続音)」に変わります。 受信音が「ピー」と鳴るまで押し続けてください。 受信音が「ピー」と鳴ると異常コードは確定です。

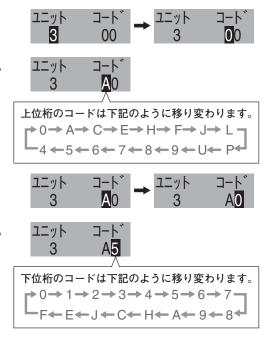
※操作例ではユニット[3]の異常コードは[C4]となります。

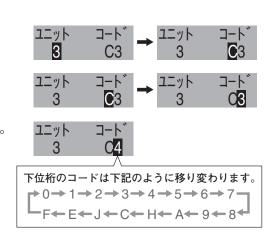
● 1回音 「ピッ」 の場合

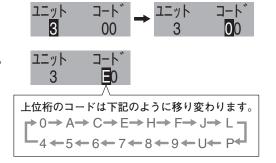
異常コードの上位桁を特定してください。

- ①ユニットNo.を選択した状態で (確定)ボタンを押します。 異常コードの上位桁が反転した状態に変わります。
- ② ▲ または ▼ ボタンを押して上位桁のコードを特定します。 ボタンを押すたびに、ユニットの受信音が「ピッ(1回音)」と 鳴りますが、該当する上位・下位桁のコードを選択したときは、 「ピー(連続音)」に変わります。 受信音が「ピー」と鳴るまで押し続けてください。 受信音が「ピー」と鳴ると異常コードは確定です。

※操作例ではユニット[3]の異常コードは[E0]となります。







基本画面に戻るには、戻るがタンを数回押してください。